# ゴミ新聞

発行日
9月16日金曜日

発行者
樫木洋明

## 色々な機械でゴミ処理

九月二日金曜日に、くりりんセンターに行きました。

くりりんセンターには一日約百九十五トンのごみが運ばれてくるそうです。そのごみをくりりんセンターではいろいろな機械を使って処理していました。

中央せいぎょ室

いろんなメーターがある!

また、ごみの処理だけでなく、ごみを燃やした熱で発電しているそうです。さらに、その電気でくりりんセンターを動かして、残った電気を電力会社に送くっているそうです。色々な機械を使っていることが分かりました。

水そう

発電の電力で水そうの電気をつける。

### ゴミ処理にはりぱりお金がかかる

くりりんセンターをたてるため約百七十億円かかったそうです。ごみ一キログラムを安全に処理するのに五十八円かかるそうです。

このしゃしんは3Rの方

さいせいびん。いろんなもの。

びんをさいせいできて、リサイクルみたいで、すごくちきゅうにやさしい。

### 3Rとは!!

3Rは、リデュース、リユース、リサイクル。リデュースは、ごみをへらすための工夫。リユースでは、くり返し大切に使う。リサイクルは、もう一度原料にもどして作り直すこと。このリデュース、リユース、リサイクルの頭文字のRをとって3Rになったそうです。